

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人にある
願いに生きる人になる



銀座 和光

今月の予定

5月

- 15日(土) 午後1時半 **定例間法会**
- 16日(日) 午後2時 **城南ブロック会総会・間法会**
場所:西徳寺・本堂
- 19日(水) 午後1時半 **婦人会間法会**
- 22日(土) 午後5時半 **同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く**
法話:蓮井 邦宗
- 23日(日) 午後2時半 **城西ブロック会総会・間法会**
場所:西徳寺・本堂

6月

- 10日(木) 午後2時 **評議員会定例役員会**
- 12日(土) 午後5時半 **同行会**
- 13日(日) 午後2時 **城北ブロック会総会・間法会**

※コロナ禍でありますので、予定は変更することがあります。
詳しくは寺務所までお問合せください。



行事再開について

東京を含む1都3県に出されて
いた緊急事態宣言が、3月21
日に解除され、西徳寺では行事を
少しずつ再開しております。

しかしながら、まだ新型コロナウ
イルス感染者数は減っておらず、
東京都の多くの地域が、まん延防
止等重点措置の対象となっております。(令和3年4月20日現在)

今後も状況を見ながら開催の検
討をまいりますので、どうぞ皆
様もご無理のないようにご参加く
ださい。

住職 山崎 哲

5月の山門の言葉

生きて死ねば それで終わりじゃないでしょう

岸田繁 (くり「ソングライン」)

小さいころ、クロという名前の猫を飼っていた。ある日突然クロが見当たらず、母親と共に探したけど見つからない。そのとき母がぼつりと「猫は死に際を見せないからな…」とつぶやいたのを覚えている。猫は死ぬとき独りなのだろうか。

ともかくも死ということを考えたのは、そのときが初めてであった。そして未だに死とは何か、よく分からない。まして生きること、いのちもよく分からない。今確かに私は息を吐いていて心臓が動いているが…。自分で自分のことを考えても何だかはつきりしない。

しかし、たくさんのご葬儀を勤めさせていただいている今、誰かが亡くなるということは、同時に残された人々を生かすことだと感じている。単純なところでも、ご葬儀がきっかけとなって、懐かしい再会、初めての人同士の出遇いの場を与えてくれる。

そして何より、死という強烈な出来事が、生きることを考えさせ、「果たして私は今、生きていると言い切れるだろうか」と問う。本当の意味での生きる道を与えてくださるのだ。

決して「死んだらおしまい」とは言いきれない世界を、死は教えてくださるのである。

(高橋 淳記)



みんなは
こう聞いた!!

四月に掲げた山門の言葉を皆さんはどう聞いたのか、お尋ねしました。

先日、家族で小田原城を見学した際に、子供達に「昔の人はみんな今の平和な世の中を目指して戦ってたんだよ」と話したばかりでした。不和の悲しみの果てに戦争のない現代の日本がある。人を敬うことを忘れずに生きていきたいです。
(40代男性・自営業)

「あいつが和を乱す」とかって簡単に言うけど、自分にとっての都合の悪い事を否定してるだけなのかなって思いました。否定することは悪い事ではないと思うけど、そこでもせうバツサリ切り落としてしまうのはなんというか、もったいない。まず聞いてみて、受け取って見て、会話していける人になりたい。
(30代 歌手 兼 舞台女優)

とき
お斎ナビ
さくら井

持ち帰り編

ご法事、またはお墓参り等で、お寺にいられた方が立ち寄れる飲食店を紹介するお斎ナビ。

コロナ禍にあって、お参りの後の席をどうするか、迷われる方が多いと思います。今回から持ち帰りのお斎(お食事)を、お寺まで届けていただけるお店を紹介していきます。

今回ご紹介するのは出張料理 さくら井さん。創業は昭和23年。以来、浅草橋・駒形・東浅草・大田区と、厨房の場所は変わっても、仕出し料理一筋を続けておられます。西徳寺とは70年以上のお付き合いをいただいております。現在は二代目の櫻井さんが、皆様の様々な要望に、柔軟に対応してまいります。

水蓮—すいれん—
3,000円(税込 3,300円)



木蓮—もくれん—
3,500円(税込 3,850円)



百蓮—びゃくれん—
4,500円(税込 4,950円)



白蓮—はくれん—
4,000円(税込 4,400円)



お坊さんと作った精進料理 7,000円(税込7,700円)

〈お品書き〉

白和え、酢の物、刺身こんにやく、季節野菜のアガー寄せ、プルリン里芋、信田巻、鯛てりやきもどき、天ぷら盛合せ、きのこコロッケ、季節の炊合せ、精進ちらし寿司、季節野菜のテリーヌ



にぎり寿司懐石膳【琥珀】 7,000円(税込7,700円)

折詰料理各種



※上記メニュー以外にも、多数あります。

出張料理 さくら井
東京都大田区下丸子2-16-12

お問い合わせ、ご注文はお寺まで!



さくら井 管掌 櫻井隆義さんと

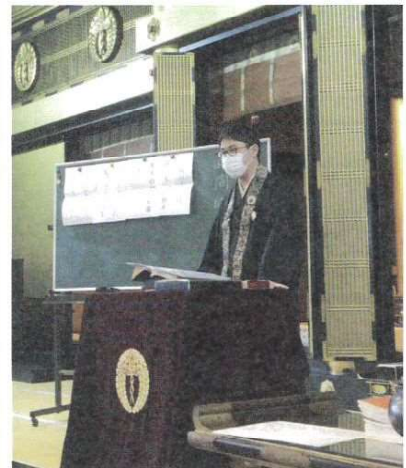
春季永代経法要

法話 仲井真裕布教使

今年の春季永代経法要はコロナウイルス感染リスクを抑える為、法要を午後の一座のみ勤め、西徳寺職員で「えこお」編集長を務める、^{なかいまさひろ}仲井真裕布教使に法話をいただきました。

仲井師は「法事やこの度の永代経法要というのは、故人様を縁として、私という“いのち”の背景をいただきなおす場ではないか」と法要の意義や、「今」自身がいただくこの“いのち”が当たり前ではないことを、仲井師の両親、奥様、お子さんとの日常を通し、具体的にお伝えされました。また、「計り知れない因と縁をいただき、この私が存在していることを教えられている場がある」と、お寺が担ってきた役割についてもお話いただきました。

兎にも角にも、コロナウイルスによって人との交わりが少なくなる中で、仲井師の言う「縁」ということが改めて大切なんだと感じると同時に、久しぶりに法要と法話が勤まったことは、感慨深いものがありました。
(大橋 伊知郎 記)



西徳寺混声合唱団「エコー」台東区合唱祭出演します

毎秋開催している台東区合唱連盟主催の台東区合唱祭。昨年はコロナ禍の影響で、あいにく中止となりましたが、今年は感染対策を徹底した上で、開催する予定になりました。その合唱祭に、西徳寺混声合唱団「エコー」は出演いたします。

当団はコロナ禍の影響で練習中止を余儀なくされ、ようやく今年3月下旬より練習再開いたしました。歌の練習の前にまず「声を出す」練習を行い、少しずつではありますが調子を取り戻しつつあります。

奇しくも当団は今年で十周年を迎えます。本年、どれだけ練習・演奏会ができるか分かりませんが、応援のほどよろしく願いいたします。また、随時団員募集中です!

(担当・高橋 淳 記)

練習中止になっても対応できるよう練習様子を撮影しています



燈虹塾 オンラインセミナーを行いました

コロナ禍のため、催し物ができない……。ならばオンラインで研鑽を深めよう!

ということで江戸伝統文化推進・燈虹塾は、令和3年3月、4月にビデオ会議アプリZOOMを用いたオンラインセミナーを開催しました。

3月は浮世写真家・喜千也師より、明暦の大火をはじめとした様々な禍を紹介していただき、それから生活がどう変化したのかを教わりました。また4月は吉原商店会会長などを務めます「吉原の不破ちゃん」こと不破利郎師より、一日千両の売上があった江戸・吉原の街がどのような集客方法を行っていたのかを教えていただきました。

今後も燈虹塾はオンラインセミナーを開催予定です。どなたでもご参加いただけますので、詳しくは事務局(電話03-3875-3351 西徳寺内 担当 山崎・高橋)までお尋ねください。また、オンラインについて不安な方もぜひ、ご連絡ください。(高橋 淳 記)



オンラインセミナー 模様



セミナー最後に集合写真を撮りました

同行会再開

緊急事態宣言や感染者数の増加に伴い、同行会を中止しておりましたが、3月27日(土)感染対策を充分に行った上で、約半年ぶりに同行会を再開しました。

久しぶりの間法会ということもあってか、会員の皆様はマスク越しにも分かるようにニコニコされているように感じました。今後も無理をせず、同行会を継続していきたいと思えます。(大橋 伊知郎 記)



青年会映写会

3月30日(火)、佛教青年会映写会を開催いたしました。

上映したのは、2010年に公開されたコメディ映画、「HANGOVER!」。(ハングオーバーとは二日酔いという意味です)なかなか明るくならない昨今、共に笑える映画を、という思いで開催しました。



マスク着用、席は間隔をあけ、換気をしての上映でしたが、楽しく皆で映画を観ることができました。コロナ禍が落ち着き、皆様と共に二日酔いになれるような、そんな日が待ち遠しくなりました。(仲井 真裕 記)



「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせください。



坊さんのツブヤITTER

@イチロー



昨年从今年にかけての変化一覧。

- ・禁煙した
- ・5キロ太った
- ・週に2回のランニングを始めた
- ・観葉植物が我が家にやってきた



#健康が気になる年齢 #40代 #運動不足 #ダイエット #お酒はやめられない

えこお志お礼

葛飾区	宮崎 佐久恵様	杉並区	酒井 宏之様
葛飾区	加藤 護様	板橋区	木下 順子様
愛知県	西村 知津様	港区	安井 均様
台東区	小林 浩子様	台東区	吉川 明子様
台東区	入倉 晴治様	神奈川県	齊藤 祐三様
千葉県	鈴木 秀夫様	荒川区	高岸 博様
北区	児山 光子様	埼玉県	隠岐 弘子様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す～

いつも『えこお』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。

当紙『えこお』は、ご縁のある方を中心に、現在約2500件のお宅に送付いたしております。宛名・封緘は機械の力を借りておりますが、封筒詰めは毎月手作業で行っております。また、郵送にはゆうメールを利用しております。諸般の事情により、お手元に届くことが少し遅れることがありますが、慣れない編集長の悪戦苦闘に免じて、どうかご容赦ください。

なお、西徳寺ホームページでの閲覧、メールでの送付もできます。ぜひご利用ください。
(仲井 真裕 記)



長女が無事、小学校に入学しました

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com
 🌐 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook